

こんにちは！日本共産党市会議員 玉本なるみ

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2024年3月②号



<議会報告>

新市長・・・前市長が進めてきた福祉切り捨て「行財政改革」を継続・・・

新市長のもとでの予算議会もいよいよ大詰めです。就任直後という事で、一時編成の予算とされ、5月に追加の予算が提案され、審議します。

松井市長は、「門川前市長の後継者でない」と選挙では言っておられましたが、この間、財政難だと言って進めてきた行財政改革計画は見直さず、「時計の針は元に戻さない」と答弁しています。

2年連続、予算は収支均衡となっているにも関わらず、**敬老乗車証**の負担金の3～4.5倍加にと対象年齢の引き上げは戻さないと答弁。交付率は44.6%が、負担の2倍化で37.6%になり、今年度の3～4.5倍化で**31%**にまで減少しています。答弁では「今のままでは、58億円に必要予算が増えてしまうので、持続可能な制度とするためだ」と言いますが、利用されなくなって持続するなんておかしな話です。

民間保育園の補助金カットについても、問題となっている昇級財源としての考え方で、保育士さんの平均経験年数加算率を11年までとしていることに対して、厳しく一人ひとりの昇級を保障するよう求めましたが、まともに応えませんでした。



市長総括質疑で質疑する玉本なるみ市議員

バイバイ原発 3.9きょうと「3.11を忘れない！」

3月9日（土）、円山音楽堂で「バイバイ原発集会」が開催されました。ゲスト講演の『おしどりマコ・ケン』元よしもとの芸人さんが、「福島原発事故をおいかけて13年」と、東日本大震災の被災地やドイツでの教育の話などをテンポ良く話され、わかりやすく面白かった！また聞きたいと思いました。



福島原発事故により、避難されている原発賠償訴訟京都原告団の皆さんの「裁判官に勇気を」の横断幕。「私たちの時計は13年前から止まったままです。応援を」と訴えられました。



配られたプラカードが素敵です。絵本作家の「tupera tupera」(ツペラツペラ)さんのイラストでした。元気になるプラカードを持って集会後、デモ行進しました。能登半島地震で、被害が甚大だった珠洲市では、実は原発建設があったそうですが、住民の皆さんの大きな運動でストップをかけたそうです。もし、建設されていたら、大変な被害が、起こっていただろうと思います。やっぱり原発は危険です。

昨年11月、自民党成年局・近々ブロックのが会議後の懇親会で、肌の露出度の高い衣装（不着に近い）女性ダンサー数人を参加させていた問題で、京都の府会議員3人（内1人は北区）と元市会議員が出席してことがわかりました。ネットでその動画も拡散されており、見た方は、気分を悪くされると思います。新日本婦人の会京都府本部から、女性をモノ扱いする政治家は許せない抗議をしようと呼びかけもされています。

アンテナ

自民党青年局が女性ダンサーを呼んで懇親会・・・

今大問題になっている政治資金パーティー券について、松井市長は「法令に則って適切に対応されたもの。今後の政治資金パーティーは法令に則って適切に対応されるべきだ」と答弁しました。その法令が問題なのではないでしょうか。市長の政治姿勢が問われます。今議会の特徴は本会議や市長総括質疑など、本会議場にたくさんの方の市民の皆さんが傍聴に来られていることです。市民の目で新市長をしっかりと監視したいのと、引き続き、新市長をしつかりチェック機能を発揮し、追及していきます。



市民の目で新市長をしっかりと監視したいのと、引き続き、新市長をしつかりチェック機能を発揮し、追及していきます。